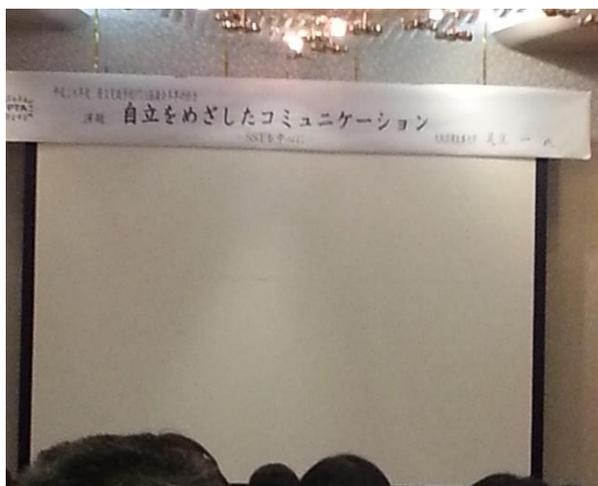


こんにちは。

3学期が始まってから、例年あまり雪にお目にかかれない大阪でも大寒波により雪がちらつく今日この頃です。

校内ではインフルエンザに罹患した生徒もチラホラ見られ心配がつきません。体調には気をつけてまいりましょうね。

さて、1月18日（水）に、ホテルアウリーナ大阪において、大阪府立PTA協議会冬季研修会が行われ、四條畷校からは、准校長先生、会長、副会長が出席し、『自立をめざしたコミュニケーション -SSTを中心に-』という演題で、講師に大阪保健医療大学で准教授をされておられます 足立 一氏をお迎えして研修会が行われました。



この度の研修では、演題にもありました『SST』について、**Social**（社会・社交・・・人との交わり）**Skill**（技能・能力・・・出来る力）**Training**（訓練・練習・・・目標に向けて）の目的・ポイント・特色・やり方について、また、セッションの様子を動画をまじえながらお話し頂きました。

支援が必要な当事者が希望する社会生活上の対人課題を練習することで、生活しやすい考え方や行動を獲得し、生活上の困難さを軽減して、生きる力を身につけることが『SST（認知行動療法）』であるとされ、その中で、当事者をその場で即座に『褒める』という行動がとても重要であるとお話し頂きました。

今まで、あまり聞く機会がなかったお話でしたので、とても勉強になりました。

足立先生、本当にありがとうございました。